

はつらつチアに拍手

八学光星の部員ラピアで演技

八

八戸学院光星高校チアリーダーディング部「ラスタース」

が3日、八戸市のショッピングセンター・ラピアのゴ

ールデンウィークイベント

に参加し、はつらつとした

演技を披露した。同部は昨

年、新型コロナウイルスの影響で活

動機会がほとんどなく、公

の場で演技するのは約半年

ぶり。ステージ上で躍動す

る部員たちに、観客から大

きな拍手が送られた。

1階フェスタプラザのス

テージに登場した1〜3年

生部員13人は、アップテン

ポな音楽に合わせて息の合

ったダンスを披露。続いて

2、3年生部員9人がピラ

ミッドをつくったり、宙返

りをしたりと、アクロバテ

ィックなパフォーマンスで

観客を魅了した。

キャプテンの本波歩夏あゆか

ん（3年）は「今年初の演
技で緊張したけれど、ほぼ
練習通りできた」と笑顔。
8月に予定されている大会
に向け、「演技の完成度を上
げていき、全員けがなく出
場したい」と目標を語った。
ラピアのイベントは、入
場時の検温や手指消毒など
感染防止対策を取った上で
行われた。（千葉真由美）



笑顔ではつらつとした演技を披露するラスタースの部員たち